



6月 すみれだより

2025/06/01

晴れたり、雨が降ったり天気の変り変わりが多い季節になってきました。天気の良い日は園庭で遊んだり、お散歩を楽しんでいるお友だち。お友だちと仲良く手を繋いで前のお友だちと離れずに頑張っています。大好きな電車を見に行き「どっちからくるかな？」と話したり、信号も「アオになった！」とお友だちと会話を楽しむ姿も見られます。



<す1のおともだち>

お帳面のシール貼りをしているよ！

順番にお帳面のシール貼りとかぶトムシバッチをつけることを始めています。保育者と一緒に、日付のカードを見ながら「おなじ数字はどこかな？」と探しています。かぶトムシバッチをつけたお兄さんだから「できるよ！」と一人で着替えしようしたり、お帳面のシール貼りをしたくて、苦手なお野菜を自分で食べたり、お皿をピカピカしたりと、少しずつお兄さん、お姉さんの気持ちが芽生えてきています。

<す2のおともだち>

できるよ！ボタンの留め外し

今、パジャマのボタンの留め外しが楽しい、す2のお友だち。はじめは「できなーい、、、」と書いていましたが、周りのお友だちがしているのをみて一緒にしようしたり、お互いにボタンを留めあたり、お手伝いしたりしています。「じぶんでする！」「できたー！」とひとりでボタンの留め外しができるようにもなってきました。棚のあそびにあるボタンはめのあそびも繰り返し楽しんでいきますよ。

<す3のおともだち>

お口洗いを始めたよ！

給食、おやつ後にお口洗いを始めたつぼみのおともだち。

毎日「いっていい？」と聞いて、ごちそうさまをして水道へ。最初は保育者と一緒にコップを洗って水でお口洗いをしていました。今では頑張って1人でやり途中で綺麗になったか鏡をチェックして「ぴかぴか！」と教えてくれます。衣服が濡れてしまうこともありますが最後まで自分で！とコップをカバンに入れるまで頑張っているお友だちです。



みてみて！お姉さん、お兄さん持ち！

給食の時間になると、スプーンやフォークを「せんせいーこう？」「みて！おねえさんもちしたよ！」と言い、逆手や三指持ちを意識して持ち、ご飯を食べる姿があります。途中で順手持ちになることもありますが、保育者が「お兄さん持ちどうだっけ？」と声をかけると逆手、三指に持ち替えようしたり、「どうするの？」と言いながら保育者と一緒に持とうとする姿があります。個人差はありますが、わかばさんになると、三指持ちができるようになってきます。懇談会でもお伝えしましたが、園だけでなく、ご家庭でも一緒にスプーンの持ち方を伝えていただくことで、しっかりと身に付いてくると思います。スプーン・フォークの持ち方を載せていますので、ぜひ一緒に伝えていただければと思います。

スプーン・フォークの持ち方



1 順手持ち

はじめて食具を持った時には、このように手の甲を上にした持ち方をします。



2 逆手持ち

次のステップ！

手首を返して、食具を下から握ります



3 三指持ち(鉛筆持ち)

手首を使い、こぼさずに食事ができるようになったら、箸への移行準備！

ここがポイントです！

手指の発達を促したり、使うためには・・・

お菓子の袋を開ける・やぶる、ヨーグルトなどのふたを開ける、混ぜる、ボタンをかけるなど、遊びや生活の中でたくさん手指を使いましょう。上手にスプーン・フォークを使えることが、箸へのスムーズな移行へつながります。